

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 650

事務事業名称	給水装置工事事業者・下水道排水設備指定工事店等管理業務										
測定年度	2023(R5)年度		部	上下水道部				課	上下水道総務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち									
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち									
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2020(R2)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市水道事業給水条例、枚方市水道事業指定給水装置工事事業者規程、枚方市下水道条例、枚方市下水道排水設備指定工事店規程				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	給水装置工事・下水道排水設備工事等を行う事業者			
	サブターゲット	給水装置工事・下水道排水設備工事等を受ける市民・市内事業者			
	ターゲットが抱える課題	関係条例・規程等に基づき、適正かつ円滑に工事が施工される必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	給水・排水機能が適正に保持され、健康で安全かつ快適な生活・事業が営まれている状態。				
事業概要	指定給水装置工事事業者業務・・・水道事業者の給水区域内における給水装置工事について、適正に施工できると認められる事業者を指定する制度。 下水道排水設備指定工事店業務・・・下水道供用開始区域内における宅内排水設備工事について、適正に施工できると認められる事業者を指定する制度。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)								
		指定工事事業者の情報が最新化され、工事等を依頼する市民や市内業者が円滑に工事を依頼できる。				新規指定や指定の更新、指定事項の変更等の申請に対して、適正に審査し、速やかに情報を反映させる。								
指標設定	指標説明	工事事業者情報反映件数(給水・排水)				申請受理件数(給水・排水)								
	指標種類					単位	件	単位	件					
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					291	343	294	368	291	343	294	368
達成度														

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.89
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	11,864	15,624	14,922		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	11,864	15,624	14,922		
物件費計	12	12	18	18	100.0%	
歳出計	11,864	15,636	14,940			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	750	457	970	915	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	750	457	970	915	
一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	0		

### 5. 総括的分析

総括的分析	工事事業者の新規指定や指定の更新、指定事項の変更等の申請に対して、適正に審査し、最新の工事事業者情報を市ホームページで周知することができた。 また、令和5年度からLoGoフォーム等を活用したオンライン化の推進に取り組んだ。
-------	--

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も適正に審査を行い、引き続き、周知を行っていく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 685

事務事業名称	上下水道局広報活動事業												
測定年度	2023(R5)年度			部	上下水道部				課	上下水道総務課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4			R5		
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり										
	施策目標		29.市民との情報の共有化を進めます										
	実行計画名												

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	水道・下水道事業の取り組みや各種お知らせ・イベントの案内等、情報を収集する又は受ける市民等			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	水道・下水道事業の取り組みや各種お知らせ・イベントの案内等、情報を受ける機会がない。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	充実した情報発信・周知により必要な情報を入手することができる状態。				
事業概要	<p>お客さまに、水道水のおいしさや安全性、上下水道事業の役割、取り組みについてPRし、上下水道に対する理解を深めていただくとともに、企業経営の透明性を高め、円滑な事業運営を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報ひらかたや上下水道局ホームページへの記事掲載など。</li> <li>・広報誌の作成及び発行。</li> <li>・出前講座及び環境出前授業の実施、各種イベントへのコーナー参加。</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	充実した情報発信・周知により、市民が必要な情報を入手することができる。				アウトプット (活動結果)	PRイベント、出前講座等に市民が来場、参加する。				インプット (活動)	PRイベント等の参加、出前講座等の実施。					
	指標説明	参加者等の満足度(アンケート実施) 【算出式:とても満足、満足と回答した人数/イベント来場者、出前講座参加人数×100】				イベント来場者、出前講座参加人数				上下水道事業をPRするため、出前講座等の実施及びイベントへのコーナー参加の回数							
指標設定	指標種類	単位				%				単位				回			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5				
	目標 (見込み)	80	85	90	95	1,400	1,450	1,500	1,550	5	5	5	5				
	実績	0	100	84	80	0	131	2,355	1,432	0	2	4	8				
達成度					92%												

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.95
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,307	7,812	7,500		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,307	7,812	7,500		
	物件費計	69	27	72	346	20.8%
	歳出計	7,376	7,839	7,572		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	69	27	72	346	

### 5. 総括的分析

総括的分析	出前講座や地域防災訓練、各種イベント等を通して、上下水道事業や危機管理への取り組みについて、周知することができた。
-------	---

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、出前講座や地域防災訓練、各種イベント等を通して、上下水道事業や危機管理への取り組みについて、周知していくと共に、今後集客率の高いイベントにも積極的に参加し、さらなる周知先の拡充を図っていく。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 810

事務事業名称	上下水道局庁舎等施設維持管理業務										
測定年度	2023(R5)年度			部	上下水道部			課	上下水道総務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます									
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	消防法、上下水道局防火管理規程、労働安全衛生法、大気汚染防止法施行規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	庁舎・管理棟に来庁される市民や事業者、業務を執行する職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	上下水道局の庁舎及び管理棟を利用する者がより安全で快適に利用できるよう、維持管理や保守点検等を効果的に実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	来庁される市民や事業者、また、職員が安全・快適に利用できる環境が整備された庁舎及び管理棟が実現されている状態。				
事業概要	<p>&lt;管理する主な施設の概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道局(中宮浄水場)庁舎 3階建て(延床面積 2,066㎡) 上下水道総務課、上下水道財務課(窓口業務等委託業者含む)、上水道管理課、下水道管理課の執務場所。</li> <li>管理棟 4階建て(延床面積 3,759.74㎡) 上下水道事業部(上水道保全課及び下水道施設維持課を除く)の執務場所のほか、水処理に必要な水質試験室、中央操作室を設置。</li> </ul> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>中宮浄水場にある上下水道局庁舎等の維持管理のため、清掃業務・測定業務(空気環境・窒素酸化物に係る煤煙排出量)の委託等を行う</p>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)							
		上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。				必要な保守点検等を実施する。							
指標設定	指標説明	空気環境測定実施にあたり、結果が良好であった割合 【算出式:良好箇所数/測定箇所数×100】				上下水道局庁舎における空気環境測定実施回数							
	指標種類					単位	%	単位	回				
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					67	67	67	67	6	6	6	6
	実績					89	90	91	94	6	6	6	6
達成度													

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。				上下水道局内の事務執務場所から排出される産業廃棄物を収集運搬し、産業廃棄物として適正に処分を行う。			
指標設定②	指標説明					排出された産業廃棄物のうち、適正に処理を行うことが出来た割合 【算出式:適正処理された量/総排出量×100】				上下水道局内の事務執務場所から排出される産業廃棄物の収集運搬回数			
	指標種類					単位	%			単位	回		
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					100	100	100	100	12	12	12	12
	実績					100	100	100	100	12	12	12	12
達成度													
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。				上下水道局内の事務執務場所から排出される一般廃棄物を収集し、本市のごみ処理施設まで運搬し処理を行う。			
指標設定③	指標説明					排出された一般廃棄物のうち、適正に処理を行うことが出来た割合 【算出式:適正処理された量/総排出量×100】				上下水道局内の事務執務場所から排出される一般廃棄物の収集運搬日数			
	指標種類					単位	%			単位	日		
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					100	100	100	100	365	365	365	365
	実績					100	100	100	100	365	365	365	365
達成度													
ロジックモデル④		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						上下水道局庁舎等の施設が適正に維持管理されている。				上下水道局庁舎等の清掃作業及び設備維持管理を実施する。			
指標設定④	指標説明					上下水道局庁舎設備維持管理に係る苦情件数				上下水道局内の清掃作業及び設備維持管理回数			
	指標種類					単位	件			単位	回		
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					0	0	0	0	12	12	12	12
	実績					0	0	0	0	12	12	12	12
達成度													

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.95
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,857	7,812	7,500		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,857	7,812	7,500		
物件費計	71,005	47,373	46,445	50,291	92.4%	
歳出計	78,862	55,185	53,945			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	26,729	26,557	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	26,729	26,557	
一般財源（物件費に充当されるもの）	71,005	47,373	19,716	23,734		

### 5. 総括的分析

総括的分析	上下水道庁舎等の清掃業務、測定業務(空気環境)、産業廃棄物の搬出等の委託、維持補修を行った。
-------	--

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	上下水道局庁舎等の維持管理業務を引き続き、適切に実施する。



### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.89
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	21,842	15,624	14,922		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	21,842	15,624	14,922		
物件費計	5,214	5,573	6,131	10,313	59.4%	
歳出計	27,056	21,197	21,053			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	5,214	5,573	6,131	10,313		

### 5. 総括的分析

総括的分析	人事関係・給与関係・健康管理関係等事務について、適正に事務を執行できた。
-------	--------------------------------------

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き事務の効率化を図り、適正な事務執行に努める。

# 事務事業実績測定調書

R5調書番号 950

事務事業名称	上下水道総務課運営事務										
測定年度	2023(R5)年度			部	上下水道部			課	上下水道総務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	上下水道事業サービスの提供を受ける市民・事業者			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	安定した上下水道事業の運営により、上下水道事業サービスを継続的に提供される必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営事務が円滑に進む。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>課の運営事務</li> <li>公益社団法人日本水道協会に係る事務処理、会議への参加等</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)	
指標設定	指標説明				
	指標種類				
	指標数値	目標 (見込み)			
		実績			
	達成度				

### 3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.77
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.34
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	35,199	31,248	29,764		
	会計年度任用職員	170	101	682		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	87	0	0		
	人件費計	35,456	31,349	30,446		
物件費計	72,975	76,116	76,719	124,611	61.6%	
歳出計	108,431	107,465	107,165			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	106,564	3,418	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	106,564	3,418	
一般財源（物件費に充当されるもの）	72,975	76,116	0	121,193		

### 5. 総括的分析

総括的分析	課の運営事務について、適正かつ効率的に、また、正確かつ迅速に遂行した。
-------	-------------------------------------

### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も引き続き、課の運営事務等について、正確かつ迅速に行う。